

みんなでつくる奈良小学校をめざして

横浜市立奈良小学校

校長 大河内 裕子

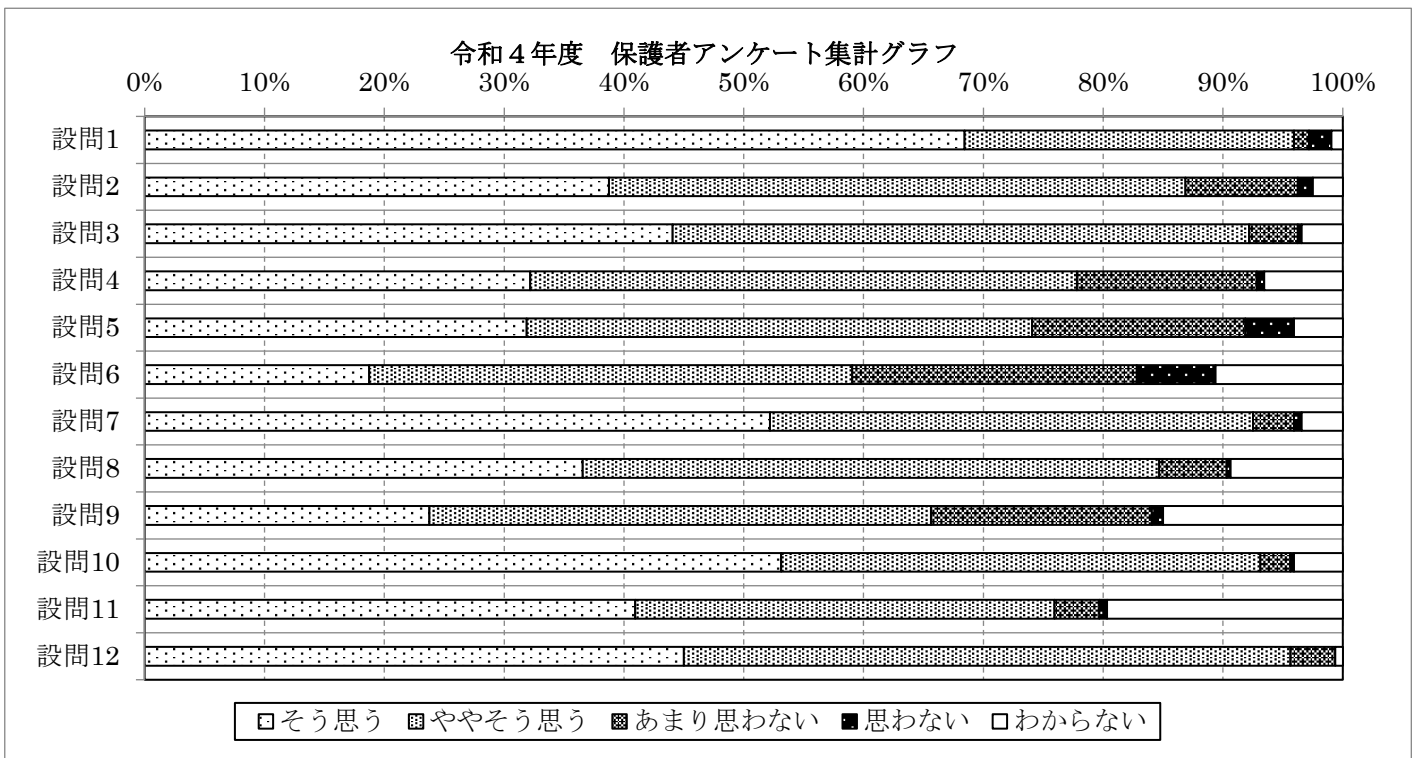
寒さ厳しい頃合ですが、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年11月に実施した「アンケート調査へのお願い～みんなでつくる奈良小学校をめざして～」では、ご多用の中、回答にご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見を踏まえ今後の教育活動の改善に努めてまいります。

《アンケート項目》

設問の内容	
1	お子さまは、楽しく学校に通っていると思いますか。(学校教育目標)
2	お子さまは、自ら考え進んで行動していると思いますか。(学校教育目標)
3	お子さまは、奈良のまちやみんなとの関わりを大切にしていると思いますか。(学校教育目標)
4	お子さまは、夢や未来の創造にたくましくチャレンジする態度が育っていると思いますか。(学校教育目標)
5	お子さまは、積極的に挨拶をしていると思いますか。(豊かな心)
6	お子さまは、学校生活の悩みや不安を教職員に相談できていると思いますか。(特別支援)
7	お子さまは、学校行事や学年活動、たてわりグループの活動を通して、よりよい人間関係を築けていると思いますか。(児童指導)
8	学校は、子どもにとって、わかる、魅力のある学習になるように工夫していると思いますか。(教育課程)
9	学校は、体力向上に向けての取組を行っていると思いますか。(健やかな体)
10	学校は、防災、防犯のための避難訓練を行い、災害・危険に備え子どもたちの防災意識を高めていると思いますか。(安全管理)
11	職員は、チームワークよく日頃の教育活動にあたっていると思いますか。(組織運営)
12	保護者として学校の教育活動に関心をもっていますか。(保護者との連携)

《アンケート集計グラフ》



全体的に「そう思う」「ややそう思う」が70%を上回る結果となりました。「学校教育目標」の「楽しく学校に通っていると思うか(設問1)」「まちやみんなとの関わりを大切にする気持ちが育っていると思うか(設問3)」、「児童指導」の「学年活動やたてわりグループの活動を通して、より良い人間関係を築いていると思うか(設問7)」、「安全管理」の「学校はさまざまな避難訓練を行い、災害・危険に備え子どもたちの防災意識を高めていると思うか(設問10)」、「保護者との連携」の「学校の教育活動に関心をもっているか(設問12)」の項目は、他の項目に比べ、高い評価となりました。

「豊かな心」の「積極的に挨拶を行っているか(設問5)」、「特別支援」の「学校生活の悩みや不安を教職員に相談できていると思うか(設問6)」、「健やかな体」の「体力向上に向けての取組を行っていると思うか(設問9)」、「組織運営」の「職員は、チームワークよく日頃の教育活動にあたっていると思うか(設問11)」については、他の項目より低い結果となりました。本校では、「ひろげようあいさつの輪 つなげよう思いやりの心」を重点目標として、児童会を中心とした挨拶運動、生活目標などの取組をしていますが、今後より一層、挨拶を促す活動に取り組んでいきたいと思えます。「特別支援」については、毎月の「にこならアンケート」や休業あけの児童との教育相談を行っています。また、教科分担制などにより、担任だけでなく、チームで子どもたちの様子を見守っていますが、さらに子ども達に寄り添った支援ができるように努めます。「体力向上に向けての取組」については、コロナ禍によりあった制限がかなり解除され、以前のように運動に取り組める環境になってきました。また、休み時間に鉄棒や縄跳び、ボール遊びに取り組む姿が多く見られます。体育学習や日常の取組によって、さらに運動に親しめるように取り組んでいきます。その他、質問項目に対して「分からない」という回答もありました。学校の取組や教育活動の様子が分かるよう発信の工夫をしていきたいと思えます。

○ 午前5コマ授業について

本校は、横浜市教育委員会「持続可能な学校の在り方を探るモデル事業校」として日課表を工夫し柔軟な教育課程を編成しています。5、6年生に実施したアンケートでは、「学習に集中して取り組めるようになった。」と肯定的な回答をした児童が93.4%でした。

また、下校時刻が早まったことで「友達と長く遊べるようになり、より親しくなれた。」「習い事や自分の気になることなどを詳しく深めることができるようになった。」という声が多く上がりました。

今後も授業改善を重ね、よりよい教育活動に向けて取り組みます。

○ 保護者の皆様からのご意見 (代表的なご意見を掲載します)

- ・ 奈良小学校に行くようになって、お友達、お友達の家族、同じマンションに住む方達、道路工事などの警備の方達に積極的に挨拶をするようになりました。
- ・ 6年生になって積極的な言動がとて増えたと成長を感じています。特に代表的な係活動などに対して、はずかしさよりも、より良くするためにという向上心が芽生えて、我が子の新たな一面を知りました。
- ・ 年間のいろいろな活動でたくさんのチームの形、目的、役割を経験でき、たくさんの友達ができました。○○ちゃんの悩みを聞いてあげたとか、自分の言いたいことをどう伝えるか、これから先の人間関係作りにはとてもいい経験がたくさんできたと思えます。
- ・ 行事を通して、友達同士の絆も深まり、成長していくのを感じています。コロナ禍の中でも、できる形を考えていただき感謝しております。
- ・ 防災について、学校で教わった事を家でよく話してくれ、いざという時に必要な水の量や食料、必要な物などに関心を持っています。また、他人事ではなく身近な事と捉えています。
- ・ 子供に関する事については、日々の子供の姿を見ていると意欲的に学校行事や挨拶などに取り組んでいると感じます。また教員や学校運営に関しても子供の話を聞く限り真剣に真摯に向き合ってくれていると感じています。

- 毎日帰宅すると、その日学校であった出来事を楽しそうに話してくれます。
- お友達の事や勉強の事、様々な課題が次々と生じますが、担任の先生を始めとする周りの方々のサポートにより息子は前向きに学校へ行く事が出来ております。
- 我が子は人前ではあまり元気に挨拶はできてないかもしれませんが、毎日家を出る時、学校から帰ってきた時、元気に「いってきます!」「ただいま!」と言う姿があることは、決して当たり前なことではないと思い、そのような姿を支えてくれている学校に感謝いたします。
- 何かあった時に自分からはなかなか先生に言い出せないようですが、まわりのお友達が先生に言ってくれたりすることで助けられていると感じます。
- たてわりは、とても良いと思います。学校から帰ると近くの公園に遊びに行くのですが、学年に関係なく声を掛け合い、ドッジボールをしたり鬼ごっこをする姿をよく見かけます。また幼稚園児が混ざっても、うまく遊んでくれることもあります。
- お友だちとの関係や体調のことでご相談をした際、迅速に先生方で情報を共有していただき、本人はもちろん、保護者の不安も軽くなるようご丁寧な対応をしてくださいましたことに感謝しております。
- やはり今は学校へ行く機会がほぼ無く、子供たち、先生方、学校などを見る事が出来ないのでなかなか様子が分からず評価が難しいです。
- 授業で iPad を多く活用していることで、様々な発想やアウトプットができるようになってきていると思います。授業が面白いと言う事が格段に増えました。